

本物。品訪

鹿児島県 特産 特探

2012かごしまの新特産品コンクール
鹿児島県観光連盟会長賞

黒薩摩・紬もんシリーズ

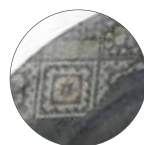
黒い薩摩焼に焼き付けた大島紬伝統柄の緋文様かすりが映える器。薩摩焼と大島紬双方の職人による共同作業によって生み出された作品です。

鹿児島市の御茶碗屋つきの虫の新納虫太郎さんにお話を伺いました。

格好いい器ですね

作品のアイデアはどこから

これからの目標は



黒薩摩 紬もんシリーズ (全て税込価格)

御飯茶碗：3,150円、2,940円
焼耐カップ：4,620円、3,780円
マグカップ：3,990円
丸皿：3,150円

国の伝統的工芸品に指定されている薩摩焼は、緻密な絵付けを行った白薩摩(白もん)と力強さのある黒薩摩(黒もん)があります。今回の作品は、黒薩摩に大島紬独特の緋文様を焼き付けて、従来の黒薩摩にはないデザイン性のある器に仕上がりました。

薩摩焼と大島紬のコラボレーションを成し遂げ、薩摩人の技と心、そして絆を表現した「紬もん」に触れながら、ゆつくりとお料理やお飲み物を楽しんでいただきたいと思います。

本場大島紬伝統工芸士との出会いから「紬もん」は始まりました。「薩摩焼にどうやって緋文様を施すか」など多くの課題がありました。しかし、施工技術を学び、試行錯誤を繰り返しながら、今回の作品は完成しました。「紬もん」の制作は分業制で、二つの工程があります。薩摩焼の工程は私が担当し、緋文様の工程は本場大島紬伝統工芸士が担当しています。共同作業ですが、お互いの技術や要望に応えあい、「良いものを作りたい」という思いで制作しています。お互いが納得する作品に仕上げられるため、注文を受けてから完成するまでに約1カ月かかることもあります。

鹿兒島を感じることもできる作品を作りたいです。県外からのお客さまはもちろん、鹿兒島に住んでいる方にも鹿兒島を感じてもらいたいですね。「紬もん」では黒薩摩を使ったので、今度は白薩摩を使った作品を考えています。

また、実際に使える器をこれからも作っていききたいです。皆さんの生活の中や鹿兒島の飲食店などで「紬もん」を気軽に使ってもらえれば嬉しいですね。



「紬もん」などの器がずらりと並んだギャラリー。お気に入りが見つかるかもしれませんよ。



「作業場では家族も一緒にですよ」とにこやかに話す新納さん(右端)

プレゼントコーナー

紬もんを2名様にプレゼント。

応募締切 平成25年6月28日(金)

応募方法 ハガキ、FAXまたは電子メールに
①「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想 ②郵便番号 ③住所 ④氏名
⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号を記入のうえ、下記までお送りください。

はがき宛先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県広報課「グラフかごしまプレゼント係」

FAX 099(286)2119 (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

メール h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用しません。
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

広告